



真実を求め
真実を語り
真実を行う



令和7年度妻中学校だより
2025年4月

4月号



妻中HP

校長

伊東 泰彦

この通信の著作権は妻中学校が有します。無断で文章・画像などの転載を禁じます。



▲三真の訓えと生徒会スローガン

ご挨拶

新入生保護者の方々もおられますので、改めまして、第28代校長の伊東泰彦と申します。本校の第35回卒業、妻南小・妻高校出身です。よろしくお願いいたします。
本校開校以来の校訓である三真の教え(左写真参照)を口ずさむのも、いよいよあと1年となりました。妻中の閉校と西都中の開校に向け、今年度は「自立・共創・挑戦」を掲げて職員一同様々な取組を行って参ります。その様子を、この通信やHPでお伝えしたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



第79回入学式を開催しました！

4月9日(水)に、第79回目となる入学式を行い、昨年度より20名多い179名の新入生が入学しました。今年の新入生は特別な節目の役割を担います。入学は妻中学校最後の学年となりますが、卒業は新たに開校する西都中学校とな

ります。また、伝統ある妻中の校歌を歌う最後の学年ともなりますので校訓「三真を求め・語り・行う」という三真の訓えを体現し、後世に語り継いでいく役目も担って欲しいと思います。年度末には妻中の閉校式も控えています。

生徒主体の行事運営やルールメイキング、西都中の開校準備など新たな取組にも挑戦しながら、新時代における自己実現を図って欲しいと思います。教職員と全校生徒509人とで力を合わせ記念すべき一年にしていきたいと思います！



新入生179名

歓迎の言葉(生徒会)



誓いの言葉



点呼

入学式では生徒会長と副会長が、伝統の英語を交えた歓迎スピーチを行ってくれました。第78期生徒会のスローガン「煌翼」に込められた思い＝「全校生徒が個性の翼で羽ばたいて主体性を発揮して欲しい…」についても力強い説明がなされました。ぜひ、未来の輝くゴールに向かってNewをつくる挑戦をしていきましょう！



自立・共創・挑戦

今年度の本校教育目標は「自立・共創・挑戦」です。この3つは新・西都中のスクールコンパス(=校訓と教育目標を合わせた学校目標)ともなりますが、本校で一足早く取り組むことでスムーズな西都中開校につなげたいと思います。

14名の職員が転入！よろしくお願ひします!!



R7・新任式

私の好きなことばの一つに「置かれた場所で咲きなさい」があります。先生方、生徒の皆さん、PTAをはじめとする地域の方々の出会いを大切に、西都市、そしてこの妻中学校で自分らしい花を咲かせたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



赤崎健一 教頭

【転入職員】 教頭・赤崎健一（生目台中より）※昨年度から教頭が2名となっています！

教諭・稲田友則（高鍋西中より・理科）／ 教諭・黒木香（赤江中より、数学）／ 教諭・長友孝史（新規採用・数学）
 教諭・瀬口亜寿香（新規採用・美術）／ 栄養教諭・米丸由華（久峰中より）／ 講師・梅下美穂（国語）
 講師・沼口俊介（社会）／ 講師・山品すみれ（英語）／ 講師・本田賢輝（社会）／ 学校事務・武田枝里子
 日本語指導・榎本あさ子／ 特別支援・佐田喜代子／ ユニバーサルルーム支援・池田美和子

三真の轍 わたち

※毎月このタイトルにて校長コラムを書かせていただいています。「三真」は本校の校訓から、「轍」は本校50周年記念誌タイトルからつけさせていただきました。

校歌って何だろう 朝日新聞の4/4「耕論」でこ

のテーマがとりあげられていました。始業式や入学式で伝統の校歌を歌いながら「この校歌を歌うのも今年度で最後なのだなあ…」との感慨もありましたので、改めて校歌について考えてみたいと思います▼校歌は、法令で制定を義務づけられたものではなく、各学校が自主的に制作したものです。ふるさとにそびえる高い山や近くを流れる清らかな川を歌詞に盛り込み、その風景に理想の生徒像を重ね合わせる歌詞が多いのですが、こうした故郷の原景色を歌うことで、学校や地域へのアイデンティティが芽生えるとも言われています。校歌は卒業生達が世代を超えてつながることのできる「共通言語」であり、それを歌い継ぐことが学校の歴史を紡ぐことにもなります▼妻中の校歌は、本校に赴任経験のある多くの先生方が異口同音に「妻中の校歌ほど印象に残っている（好きな）校歌はない」と評されます。それは歌詞の格調の高さやメロディの美しさもあると思いますが、何よりも校訓である三真の教え「真実を求め、真実を語り、真実を行う」が胸に残るからではないでしょうか。また、全国には数多の校歌があるでしょうが、校訓をそのまま歌詞に盛り込んでいる校歌はほとんどないと思います。妻中では、卒業生なら誰もが校訓を誦（よ）めることができますが、それは、校歌の一番二番・三番の歌詞がそれぞれ校訓で結ばれているからだと思います▼西都中開校後も妻中の校舎や立地場所が継承されますので「妻中がなくなる」という実感はわきにくいかもしれませんが、この校歌を歌えなくなると考えると妻中の幕引きを実感させられます。この一年、この校歌をしつかり歌い納めたいと思います。（校長 伊東泰彦）

秋桜祭・体育の部を5月に開催します！



結団式の様子 4/22

今年は秋桜祭・体育の部（体育大会）を5月24日（土）に実施します。本来であれば文化の部（文化祭）と合わせて10月に開催するのが妻中スタイルなのですが本年度は、夏からグラウンドの全面改修を行うため、5月開催としました。練習が十分にとれず準備も大変ですが、団長の青山さん・川崎さん、そしてリーダーや実行委員の皆さんを中心に大会を盛り上げていきましょう！

歓迎行事で部活動紹介を実施 4/11

4/11に生徒会歓迎行事を実施し、生徒会活動の説明や部活動紹介が行われました。「妻中」としての部活動も今年度で最後。来年度からは部活動も西都中1校に再編されます。今年1年間、部活動もがんばってラストを飾りましょう！

